

事後評価調書

I 事業概要																																					
事業名	農業農村整備事業（畑地帯総合土地改良事業）																																				
地区名	やくま 谷熊地区																																				
事業箇所	たはらし 田原市																																				
事業のあらまし	<p>本地域は、愛知県南部の田原市の東部に位置しキャベツ、レタス等の露地野菜を主に作付けする畑地帯であり、営農及び施設の維持管理が一体的に行われている。</p> <p>本地区の排水路は、施工後30年以上経過し老朽化により、維持管理に苦慮していた。</p> <p>また、農道においては、舗装の剥離や未舗装道路があり、農作物の荷痛みを生じている路線も見受けられ、営農に支障をきたしていた。</p> <p>こうした状況を改善するため、排水路並びに農道の整備を行い、担い手農家のより一層の規模拡大と農業経営の安定化を図ることを目的とし、畑地帯総合土地改良事業を2008年度から実施し、2014年度に完了した。</p>																																				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>畑地帯の農業生産基盤の整備を行い、施設の維持管理費を軽減し、農業生産性の向上を図る。</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																																				
事業費	事業費		内訳																																		
	7.5億円		■工事費 6.3億円、■用補費 0.2億円、■その他 1.0億円																																		
事業期間	採択年度	2008年度	着工年度	2008年度	完成年度	2014年度																															
事業内容	排水路工 12.6km、排水路 2.1km																																				
II 評価																																					
事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>老朽化した排水路の改修により、排水機能も向上していることから、地区内の主要作物はほぼ計画どおり作付けされている。</p> <p>また、剥離した舗装や未舗装であった農道が整備され、農産物の輸送効率が向上するとともに、運搬時の荷痛みや砂塵が改善され、品質価値の高い良質な農産物が作付されている。</p> <p>なお、各施設の維持管理費についても、事業実施前に比べ軽減されている。</p> <p>主要作物の作付面積</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施前(2008)</th> <th>計画</th> <th>現在(2019)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>冬キャベツ</td> <td>68.1ha</td> <td>71.1ha</td> <td>69.3ha</td> </tr> <tr> <td>ブロッコリー</td> <td>5.8ha</td> <td>5.8ha</td> <td>5.9ha</td> </tr> <tr> <td>レタス</td> <td>3.7ha</td> <td>3.7ha</td> <td>3.7ha</td> </tr> <tr> <td>スイカ</td> <td>2.4ha</td> <td>2.4ha</td> <td>2.4ha</td> </tr> </tbody> </table> <p>施設の維持管理費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施前(2008)</th> <th>計画</th> <th>現在(2019)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排水路</td> <td>2,094千円/年</td> <td>1,545千円/年</td> <td>200千円/年</td> </tr> <tr> <td>農道</td> <td>1,470千円/年</td> <td>268千円/年</td> <td>0千円/年</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>地区内では安定的な農業生産が行われ、効率的な営農が可能になっていることから、農業生産性の向上が図られた。また、施設の維持管理費軽減もされており評価できる。</p>				区分	実施前(2008)	計画	現在(2019)	冬キャベツ	68.1ha	71.1ha	69.3ha	ブロッコリー	5.8ha	5.8ha	5.9ha	レタス	3.7ha	3.7ha	3.7ha	スイカ	2.4ha	2.4ha	2.4ha	区分	実施前(2008)	計画	現在(2019)	排水路	2,094千円/年	1,545千円/年	200千円/年	農道	1,470千円/年	268千円/年	0千円/年
	区分	実施前(2008)	計画	現在(2019)																																	
冬キャベツ	68.1ha	71.1ha	69.3ha																																		
ブロッコリー	5.8ha	5.8ha	5.9ha																																		
レタス	3.7ha	3.7ha	3.7ha																																		
スイカ	2.4ha	2.4ha	2.4ha																																		
区分	実施前(2008)	計画	現在(2019)																																		
排水路	2,094千円/年	1,545千円/年	200千円/年																																		
農道	1,470千円/年	268千円/年	0千円/年																																		
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>																																				

Ⅲ 対応方針	
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画どおり達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画どおり達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。